

名の崎物語

第 102 号
令和4年3月1日
発行
茨城県古河市
名の崎会広報部会



ご挨拶

名の崎会会長 染野 則夫

春寒の候、ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。平素は名の崎会に格別のご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、一昨年同様コロナ禍の影響により各種イベントが中止に追い込まれ、また、私たちの社会活動そのものも大きく制約を受け心身ともにストレスを余儀なくされた一年となりました。

さらに、昨年末からオミクロンなる感染力の強いウイルスが脅威を振るっています。暫くは、不自由な制約された日常・社会生活を送らねばなりません。

3回目ワクチン接種も進み経口治療薬も承認され、インフルエンザ程度になるには、1年前後はかかるでしょう。

それまでは、コロナは人からの感染ですから『マスク、三密回避、手洗い消毒、不要不急の外出をしない』など共に徹底して協力し合い、安心安全を取り戻しましょう！

さて、この4月1日から民法が改正、施工されます。成年年齢が20歳から18歳になり「18歳・19歳同時に」成年になります。最終ページに法改正により変わる事・変わらない

事の主なものを載せています。

「親の契約取消権」は、17歳以下までです。既に中学高校では学校でも勉強されていると思います。しかし、スタート当初は、経験がありませんから、未熟さ、戸惑いがあり判断に迷い、時には失敗などをしがちです。暫くは、新成人の方は、両親・家族などに相談アドバイスを受け実体験を重ね身に着けることが重要です。私たち一般の社会人も法律改正内容を理解し見守り過ち無きよう一人前の社会人に導いてあげましょう。

新成人の皆さんは両親や恩師に感謝し、法やルールを学び、また、マナー、エチケットやモラルなど身に付け円滑な人間関係を築く努力が求められます。コンプライアンス【法令順守＝法律を守る】

新成人の皆さん、夢と希望をもって、羽ばたこう！グッドライフ！ベターライフ目指して！

地域の皆様、最終ページ是非ご一読ください。

コロナ禍の厳しい中ではありますが皆様のご健勝ご多幸を祈念してご挨拶と致します。

2022年3月吉日

古河工場10周年にあたって

日野自動車株式会社
古河工場長 江原 和司

皆さん、こんにちは。

日野自動車古河工場の工場長の江原です。

寒さもやっと少し緩んできたようで、如何お過ごしでしょうか。

また、日頃は弊社の生産活動に多大なご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

2022年もすでに2か月がたち、時の速さを感じる次第ですが、この2022年は古河工場が稼働を開始してから10周年になります。また、日野自動車にとりまして創立80周年を迎え記念すべき年となりました。

振り返ってみますと古河工場は弊社国内工場の再編計画に基づき、2012年にKD工場の稼働開始が始まりますが、KD工場はその後ASEANを中心とした海外拠点到部品供給を行い、弊社のグローバル生産/販売台数を飛躍的に伸ばす結果となりました。

しかしながら、工場建設にあたってはオリンピックが東京に決まった事で建設資材、人件費共に高騰し建設費用が当初の想定2倍近くに膨れ上がってしまったという困難もありました。

完成車生産は2016年に日野工場から古河工場へ移転を開始、2017年1月から全面稼働となりました。

弊社国内再編計画は古河工場においては2022年1月の架装工場（古河工場での車両→架装まで一貫生産）の稼働開始でほぼ完了しております。

工場設立のコンセプトであった“ものづくり改革を具現化すべく、少量多品種を最短リードタイムで生産するKD・完成車工場”“国内で新技術・新工法の確立を行い、海外へ展開するグローバルマザー工場”についてもしっかりとした基盤が出来上がったと考えております。

この10年大きな問題もなく順調に來られたのは、偏に地域

の皆さん方のご協力がなければ成しえなかったことと改めて御礼申し上げます。

さて、これからの10年ですが今自動車業界は100年に一度の変革期と言われています。

特に大きく取り上げられているのは環境問題に関する“電動化”です。

CO2排出による地球温暖化、それによる気候変動は自然災害や健康被害をもたらす人類の存続さえ危うくすると言われています。

弊社においても“日野環境チャレンジ2050”“日野環境マイルストーン2030”の環境方針を持ち、新車のCO2削減は元より車両の部品製造から物流、車両のメンテナンスや廃棄までのライフサイクルでのCO2削減や環境負荷ゼロを目指した活動を行っております。

古河工場においても2020年代中頃には燃料電池車（FCV）の量産開始を計画しており、その生産準備を開始したところです。

また、2030年までには弊社全グローバル生産工場“自然と共生”する工場づくりを目指し、古河工場は多数ある生産工場の中でそのモデル工場として2025年までに工場を整えて行く予定です。

現在、企業は“ESG”（環境、社会、企業統治）を配慮することが益々重要になってきています。

古河工場のものづくり方針の一つであります、“3つ（地域に、環境に、働き手に）のやさしい”をさらに進化させ、皆さんから信頼される工場づくりを目指して参ります。

引き続きご指導、ご支援をお願い申し上げます。

浅春の折、何卒ご自愛下さい。



119番通報と救急車の呼び方

(応急手当講習テキストより引用)



◎119番通報すると管轄の消防本部（消防指令センター）につながります。

通信指令員からの問いかけ	通報者の通報内容
〇〇消防本部、火事ですか、救急ですか。	救急です。
救急車を向かわせる住所を教えてください。 そこは何区（市）、何町、何丁目、何番、何号ですか。	・ 〇〇区（市）〇〇町〇丁目〇番〇号の〇〇マンション、〇階、〇〇号室の〇〇です。 ・ 〇〇区（市）〇〇町〇丁目付近、〇〇通り、〇〇ビル前の交差点です。 ※付近に目印となる建造物等があれば伝えてください。また、交通事故では、道路、目標建物、交差点名等がわかれば伝えてください。
どなたが、どうされましたか	【急病の場合】 ・ 路上に〇〇歳くらいの男性が倒れていますが、呼びかけても反応がありません。 ・ 父が20分前から、胸が締め付けられるように痛いと訴えています。 ・ 会社の会議中に、同僚の男性が割れるような頭痛を訴えています。 ・ ぜんそくの持病がある男子中学生ですが、先ほどから息苦しさを訴えています。 【けがの場合】 ・ 高齢の女性が階段から転落し、頭から血を流し倒れています。呼びかけに反応はありません。 ・ 〇〇歳くらいの男の子がバイクに跳ね飛ばされ、呼びかけても反応がありません。 ・ 乗用車の衝突事故で若い女性〇人が車内に挟まれ、動きがありません。 ※けがの場合は、事故の状況やけが人の数を伝えてください。
あなたの名前と電話番号を教えてください。	名前は〇〇です。電話番号は〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇です。
はい、わかりました。救急車が向かいます。	



(通信指令員が応急手当を必要と判断した場合)

心肺蘇生のやり方を知っていますか。	わかりません。
これから心肺蘇生の方法を教えますので、私の言うとおりに行ってください。	はい、わかりました。 ※このように、通信指令員から心肺蘇生を含む応急手当の方法などを教えてもらうことができますので、指導に従って、可能な限り実施してください。

【注意事項】

- 1 自動車の運転者が通報する場合には、安全な場所に車を停車してから通報をしてください。
- 2 マンション等の室内に呼ぶ場合には、救急隊の到着時にエントランス（入り口）のオートロックを解除してください。

SDGs なんて何だろう？



Sustainable Development Goals

(持続可能な開発目標)

- 国連を中心として、国際社会は、人口、環境、食料、健康など様々な切り口で、人類社会の **持続性** を確保するための努力を 1980 年代から継続。
- その集大成として、2015 年 9 月の国連総会でのサミット会合において、国連加盟 193 か国が 2016 年から 2030 年の 15 年間で達成するために合意した目標。
- SDGs の中身は、**貧困、飢餓、健康・福祉、教育、ジェンダー（特に女性）、水、エネルギー、経済・雇用、産業・技術、不平等、まちづくり、生産と消費、気候変動、海洋の恵み、陸の恵み、平和・公正、連携（パートナーシップ）** の 17 分野。
- 17 分野ごとに、10 前後の具体的な目標（合計 169）を示して、各国政府や、自治体、企業、市民団体などのあらゆるセクターに、「誰一人取り残さない」を原則として目標を達成するよう努力することを求めている。

17 項目の目標と世界統一ロゴマークになります。

1 貧困をなくそう 	2 飢餓をゼロに 	3 すべての人に健康と福祉を 	4 質の高い教育をみんなに 	5 ジェンダー平等を実現しよう 	6 安全な水とトイレを世界中に 	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
1. 貧困をなくそう	2. 飢餓をゼロに	3. すべての人に健康と福祉を	4. 質の高い教育をみんなに	5. ジェンダー平等を実現しよう	6. 安全な水とトイレを世界中に	7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに
8 働きがいも経済成長も 	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	10 人や国の不平等をなくそう 	11 住み続けられるまちづくりを 	12 つくる責任つかう責任 	13 気候変動に具体的な対策を 	14 海の豊かさを守ろう
8. 働きがいも経済成長も	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	10. 人や国の不平等をなくそう	11. 住み続けられるまちづくりを	12. つくる責任つかう責任	13. 気候変動に具体的な対策を	14. 海の豊かさを守ろう
15 陸の豊かさも守ろう 	16 平和と公正をすべての人に 	17 パートナーシップで目標を達成しよう 	SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 世界を変えるための 17 の目標			
15. 陸の豊かさも守ろう	16. 平和と公正をすべての人に	17. パートナーシップで目標を達成しよう				

法律改正2022年4月 成年年齢20歳から18歳に!!

日本の成年年齢は、明治9年以来20歳でしたが、近年、公職選挙法の選挙権年齢や憲法改正国民投票の投票権年齢を18歳と定めるなど、18歳、19歳の若者にも国政の重要な判断に参加してもらうための政策が進められてきました。

そして、市民生活に関する基本法である民法でも、18歳以上を大人として扱うのが適当ではないかという議論がなされ、成年年齢が18歳に引き下げられることになり、2022年4月からは、成年年齢は、18歳になります。世界でも成年年齢を18歳とするのが主流です。

そこで、以下に、法改正により、変わること、変わらないことを書きますので、該当する18歳、19歳の成年諸君はもちろん、保護者の皆さま、中学生、高校生、さらには地域（日本）の皆さまは、改めて、日本人としての義務と権利、責任などを考える機会としてとらえ相互に尊重しあえる社会実現に向けて若者と共に取り組みましょう。

1 成年年齢引き下げにより変わること

①18歳、19歳の方は、親の同意を得なくとも様々な契約をすることができます。

例えば、携帯電話を買う、アパートを借りる、ローンを組んで自動車を買う、クレジットカードを作るといったことができるようになります。

一方で、親の同意がない契約を簡単に取り消すことはできなくなります。

また、親権に服することがなくなる結果、自分の住む場所（居所）や、進学や就職などの進路について、自分で決めることができるようになります。もっとも、親や学校の先生の理解を得ることが大切なことには変わりはありません。

②結婚できる年齢（婚姻開始年齢）も変わります。

男性の婚姻開始年齢は、従来通り18歳以上です。

女性の婚姻開始年齢が、16歳から18歳以上に引き上げになります。

男女ともに
18歳に！

2 成年年齢引き下げによっても変わらないこと

①お酒を飲むこと、②タバコの喫煙、③公営競技（競馬、競輪、オートレース、モーターボート）

などができるのは20歳からのままです。

これらのことは、健康面への影響や非行防止、青少年保護の観点から、従来の20歳年齢要件を維持されました。

3 引き下げにより気を付けなければいけないこと

未成年の場合、契約には親の同意が必要です。もし、未成年者が親の同意を得ずに契約した場合は、取り消すことができます。

しかし、成年に達すると、親の同意がなくても自分で契約ができるようになりますが、簡単に取り消すことはできなくなります。つまり、契約を結ぶかどうかを決めるのも自分なら、その契約に対して責任を負うのも自分自身になります。

契約には様々なルールがあり、そうした知識のないまま、安易に契約を交わすとトラブルに巻き込まれる可能性があります。社会経験が乏しく、保護がなくなったばかりの成年を狙い打ちにする悪質な業者もいるので、注意が必要です。親などの意見も参考にしましょう。

4 もし契約によってトラブルや困ったことが起きた場合は？

◎消費者ホットライン『188（いやや！）』

地方公共団体が設置、身近な消費生活相談窓口です。通話料はかかりますが相談は無料です。

◎法テラス（日本司法支援センター）

☎ 0570-078374

（IP電話からは03-6745-5600）

法的解決に役立つ法制度や相談窓口を無料で紹介します。（通話料が発生します。）

【平日】午前9時～午後9時 ※祝日・年末年始
【土曜日】午前9時～午後5時 を除く。

この部分には地元協力者の公告が入っています。

広告募集

広告を募集しております。
（広告料は1コマ5,000円）



お知らせ

地域の皆さまに!!

名の崎物語の記事を募集しています。
各行政区の広報部会会員までご連絡ください。